

あなたの心にジャストミート 11月12日メッセージ  
生まれて来て良かった(マルコ 14:17-21)

あまりにも理不尽でつらいことが多いと、「生まれないう方が良かったかも」と思う人がいます。虐待、親から捨てられたこと、いじめ、自己嫌悪、障がい、つらい環境、過ちや失敗など、さまざまな問題を根拠にして、生まれなかったほうが良かったと思うのですが、聖書は、その呪縛から解放される答えを教えています。

1. 霊的世界を知る時、初めてその人生が幸いかわざわいかが見極められる。

霊的世界を知らない自己評価は、あてにはなりません。

1) 人を神様から引き離して滅ぼすサタンの仕業

目には見えませんが、世を支配する者(世の神、悪魔、サタン)が存在しています(ヨハネ 14:30)。空中の権威を持つ支配者として働いていて(エペソ 2:2)、人々を滅ぼすために働いていることを聖書は明らかにしています(黙示 12:9)。サタンは、神様から離れた人が、神様に返ることができないように引き止め、世の風習、宗教、偶像、占いに人々を閉じ込め、ヒューマニズムの思想、因果応報や解脱という自分探しの思想によって捕らえます。墮落させ快樂におぼれさせ、最終的にはサタンが行く地獄に道連れにします。

2) キリストを通して人をサタンから救い出す創造主の働き

創造主の神様は、そのようなサタンの手から人を救い出すために、いのちを与え、天国へと導く働きをされます。そのような霊の世界が、いまあるのです。

3) キリストに敵対し暴れるサタンの抵抗

サタンは、このような霊的なことを知らないようにさせて、キリストに敵対して暴れます。目には見えないのですが、この働きがあることを知らないと、正しい判断はできません。

4) サタンの抵抗さえも救いに用いられる神様の絶対主権

サタンは人々が救われないように暴れますが、サタンの抵抗さえも神様の救いのために用いられます。イスカリオテ・ユダがイエス様を裏切るようになって、それさえも、すべて旧約の預言どおりで、予定されていた神様の計画どおりのことでした。神様の主権を超えることは存在しません。

5) キリストかキリストに抵抗するかで幸いかわざわいかが…

幸いかそうではないのかは、この霊的な事実に基づいて見分ける必要があります。救いの祝福に預かって、キリストによる働きに用いられることが幸いです。悪魔の世界に留まり、悪魔の働きに用いられて、救いの邪魔をするならわざわいです。

2. 信者は無条件「生まれてきて良かった！私は幸い！」と宣言する時、暗闇は砕かれる。

信者はどのような過去、現在であっても、無条件に生まれて来て良かったと言えるのです。その宣言をするとき、暗闇が砕かれます。霊的な戦いであることを覚えましょう。

1) 価値ある存在、生きる尊い理由ある価値ある人生  
自分を否定的に見る必要はありません。病気や問題があってもわざわいではありません。イエスを信じる私は幸いです。幸いの条件は、

人間の状況や環境ではありません。

2) キリストとの出会い

キリストと出会ったことが幸いの条件です。キリストがすべてで、1つだけです。

3) 今までの自己評価の材料、全否定

今までの自分の評価の内容、材料を全否定することを癒やしと言います。そうだと思うなら、癒やされるようになります。光が差し込み、暗闇の中の人生は終わっているのに、光を放つ発光体の人生です。すでにキリストによって、世の光となっています。サタンにだまされないようにして、みことばによって戦いましょう。

4) これから何が起きてもそれで評価しない  
何が起っても、自分の評価の材料にはなりません。キリストは永遠に変わりません。

5) RT7人

レムナント7人が、そのサンプルです。ヨセフは、つらい家庭環境の中において、奴隷に売られ、刑務所にまで入りましたが、なんで自分はそうなのかと、自分を評価することはありませんでした。神様が救いの働きをするために用いられるという絶対契約を持ってい

ました。ダビデも末っ子で羊飼いの番をさせられていて、ゴリヤテに勝ってもサウル王に追われて逃亡者となりましたが、自分への評価は変わらず、人を救う働きを神様がなさることを確信していました。晩年に大きな過ちをしましたが、それでも、神様の契約がなされることは忘れませんでした。初代教会の人々は、世の人からは指をさされるようなガリラヤ出身の人々でしたが、復活のイエスからオリーブ山で契約を聞いて、自分は価値ある最高の人生だと、契約を握って祈りに専念したのでした。パウロは、誇りに思うことをすべてちりあくただと告白し、刑務所の中でもローマを変える神様の働きがあることを告白しました。なにがあっても、神様の約束は変わりません。これが、クリスチャンの特権であり、クリスチャンの在り方です。

自分はキリストにあって幸い！と日々告白し感謝しましょう！それで、わざわいの人々に真の幸いをお証ししましょう！神様から与えられた最高のプレゼントであるキリストを感謝して、固く握って祈りましょう！

1部-マルコ 14:17-21 生まれて来て良かった！

なるほど/霊的世界を知るとき、幸いな人生とわざわいの人生を見極められるようになり、信者は無条件「私は幸い！」と宣言し、暗闇が砕かれる。

ならば/どんなに理不尽で辛いことがあっても、キリストにあって自分は幸いと宣言し、次に進もう！

2部-ガラテヤ 2:20 信者の祈り

なるほど/信者の自分の中に死んでいる魂への答えであるいのちのイエス様がおられることを覚えて、条件を超えてただ信仰によりイエス様を分け与えることを祈ると、最高の証人の道が開かれる。

ならば/自分の中に人々の答えがある確信と自負を持って、どんな条件にも縛られることなくただ信仰によってイエス様を分け与えるいのちの伝達者になることを祈り、個人伝道を心がけよう！